

葛尾村における安心な暮らしの可視化と地域共創人材の育成

本事業は、暮らし・食・観光を統合し、安心して暮らせる地域モデルを構築するとともに、地域を担う人材の育成と定着を実現するものである。

郡山女子大学 連携市町村：葛尾村 現地拠点：福島県双葉郡葛尾村大字落合字菅ノ又14-2 旧葛尾村中学校

事業のポイント

🏠 暮らし

生活・防災・教育を統合し
安心な生活基盤を形成

空き家活用と防災教育により、生活不安を軽減し、安心して暮らせる環境を再構築する。



🍴 食

地域資源の価値を高め
持続可能な食の仕組みを創出

地域資源（クリムゾンクローバー等）を活用し、生産から商品化まで一体化した産業モデルを構築する。



📖 観光

体験価値を高め
関係人口と地域活力を創出

デジタル住民票や体験プログラムにより、継続的に関わる関係人口の創出と定着を促進する。



人材育成・定着計画と目標

地域を担う実践型人材を、多様な主体とともに育成する。

🎓 学生

地域課題解決型PBLを通じ、実践的な課題解決能力を有する人材を育成する。

👥 住民

地域活動へ参加を通じ、主体的に地域を担う人材を育成する

🏢 企業

商品開発・交流事業への参画により、地域産業を支えるに担い手を創出する

最終目標（2029年度目途）

- 地域に根付く人材育成大学・短大生がPBL・インターンに参画し、参加50人/年（継続率50%）以上、主体的活動により、就業・起業等の地域定着を目指す。
- 地域住民の人材育成住民参加型講座を年1~2回実施し延べ50名以上参加し、安心感向上80%以上、継続参加率50%以上、住民主体の取組創出2件以上を目指す。

2026年度の活動内容

🏠 暮らし

空き家の実地調査
防災ワークショップの実施



空き家活用の基本設計案の作成

🍴 食

地域資源の分析・商品開発



地域資源の成分分析と品質評価

📖 観光

デジタル住民票の
仕組みの検討
企業連携イベントの企画



中長期成果
(2027年度以降)

- 安心して暮らせる地域の実現
- 地域産業の創出・強化
- 関係人口の持続的増加